

R7.4.1 より申請書兼請求書へ様式が変更になりました。
交付決定後、申請金額を請求額として登録口座へ入金する
ため、請求書の提出が不要になります。

記入例

令和●年度 グループホーム入居者負担軽減事業助成金申請書兼請求書

令和●年 ●月 ●日

東三河広域連合長 様

申請者は、「債権者登録申請書」と同じ
同じ申請者を記入してください。

所在地 豊橋市▲▲町●番地
申請者 団体名 社会福祉法人東三河
代表者氏名 理事長 三河 広司

東三河広域連合グループホーム入居者負担軽減事業実施要綱第12条の規定に基づき、下記のとおり申請及び請求します。

※ この申請書は、東三河広域連合において交付決定した後は、交付決定日をもって請求日とし、当該助成金の請求書として取り扱います。

対象事業所	フリガナ	●●▲▲グループホーム
	事業所名	●●▲▲グループホーム
	管理者氏名	三河 太郎
	所在地	〒440-0806 豊橋市●●町●番地 電話番号 (0532-51-●●▲▲)

交付申請（請求）額	金 97,500 円
申請対象期間	令和●年 5月 ～ 令和●年 5月

交付 決定日	年 月 日
-----------	-------